

## 城南中学校研究部 2019 年度骨子・研修計画

### 研究主題

H31 年度「義務教育9年間の系統的な学びをつくる ～【書く・伝える】から考動力をはぐくむ授業づくり (2年次)～」

#### 1 めざす授業の姿

(1) 生徒が自分の考えを書き、伝え合う授業。ペアやグループで話したことをふまえ、個人思考や集団思考へと考えを深め表現できる。その中で得た知識を自分の中へと深化させ、次の学び(なぞや疑問)へとスパイラルに発展できる。(2) 授業で得たことを家庭学習へつなげたり、日常生活場面で生かそうとしたりできる。(3) それぞれの学びがあることを踏まえ、個の実態に応じた学習姿勢ができる。

#### (1) 主体的な学びのある授業づくり

9年間の出口(社会へ出て通用する人材育成)を意識した授業  
→入試・全国学テがとける

#### (2) わくわく感のある授業づくり

9年間の出口を意識した授業  
→次の疑問を持ったり、自ら判断したり、学習したことをいかしたりすることができる。

#### (3) 学力向上の取り組み

個への支援を充実させる→放課後学習会の設定・アクティブな学習会・質問教室  
※東京書籍問題データベースを活用しています。(別紙参照)

#### (4) イメージ図

